

隠岐・西ノ島へ 癒し旅&おいしい旅

私・山崎水穂はメル友の
活ちゃんに誘われて
初めて隠岐・西ノ島へ！
『島根の弁護士』作者の
あおき先生もつきそいです。



Nishinoshima にしのみ 西ノ島町



西ノ島町は、日本海に浮かぶ隠岐群島の中の一島一町で、昭和32年2月に浦郷町と黒木村が合併し誕生しました。

離島として厳しい地理的要因にありながら、美しい景観や恵まれた海洋資源を活用し、漁業・畜産・観光を基幹産業としたまちづくりを進めております。

現在わが国は、人口減少や少子高齢化の進行、地球規模での環境問題の深刻化など厳しい社会情勢に直面しています。

本町においても、基幹産業低迷、若者の島外流出、少子・高齢化の進行による人口減少が続いており、依然として厳しい状況下にあります。

平成25年度からスタートした第5次西ノ島町総合振興計画では、こうした内外の諸情勢に十分配慮することを基本に、本町の持続的な発展には何よりも「人の力」が必要だという認識のもと、目指すべき将来像を「人の集う島へ」に決めました。

この計画に基づき、みんなで助け合い心身ともに健やかな「夢と笑顔のあふれるまち、西ノ島」をめざしています。

また、隠岐が待望の世界ジオパークに認定されたことを契機に、情報発信やガイド養成等に積極的に取り組み、新たな観光振興の拠点地域として交流人口の拡大を図るとともに、豊かな自然環境を保全し、町民の皆さんが住んでよかったと思える西ノ島町をつくりたいと考えています。

この町勢要覧では、世界ジオパークに認定された美しい自然、伝統ある歴史・文化、人々の営み等を紹介しています。ぜひ西ノ島町のさまざまな魅力をご覧ください。

本冊子を通し、西ノ島町をご理解いただくとともに、さらなる町勢発展の一助となれば幸いです。

西ノ島町長 升谷 健

「人の集う島へ」
Keep 3000

基本構想 人の集う島へ Keep3000 ～島の魅力を活かす3つの方策～
1 資源を活かして働く 3 自然とともに暮らす
2 助け合い健やかに暮らす